

<p>△産業宣教 金土日時代のやぐら 5 一産業人重職者の根本使命(マタ 8:17, 使 19:8-20)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 三つの庭のモデル5ー必ずすること</p>	<p>△核心/RTday 3月学院福音化</p>
<p>聖書で最高の答えを受けた人がテオフィロだ。テオフィロに送ったメッセージ、使徒の働きは、今も働きが起きている。伝道戦略を全部使徒の働きから見つけた。それゆえ、神様と方向、目標、祈りが合うのだ。 「根本使命」が合えば、答えが与えられる。 □序論_初代教会産業人 1. ロマ 16 章の隊列に重職者産業人がいた。 2. 伝道者を助けたのだ。 3. 三つ 1) 宣教地 パウロチームが、おもにとても重要な、完全に聖霊の導かれる宣教地に入ったのだ。 2) 癒やし 医師ルカが治せない病気(ネフィリム病気)を治したのだ。 3) 会堂を見た △この人々のために産業をしたので、神様がその産業を祝福されるしかない。プリスカ夫婦は、伝道者にあらゆる事をみな提供したのに、財閥になった。 □本論_産業人の根本的な使命 1. 一番最初に私を癒やし 1) 霊的癒やし(ヨハ 8:44) 12 のサタンに引っかかったことを癒やし。さらに大きな問題、ここから出てきたのに創 3 章にそのまま関わっていること。 2) 思い、心(ピリ 4:7-8) が治ること。 3) 肉の癒やしはついてくる。本当に私に聖霊が臨んだとき、肉は治る。実際に事故が起ってトラウマを持っている人は、一生からだに病気になる。反対に、聖霊に満たされた人は、肉も生かされる。 2. 教会癒やし してもしなくても、ここに心と祈りがなければならぬ。 1) 三つの庭 祈りだけでも祝福を受ける。 2) 金土日時代 次世代が祈りができるようにさせなければならぬ。祈りができなければ、錯覚する。すべての考えは錯覚。 3) 黙想時代 宗教団体に陥って死んでいく人々、後遺症があるのに生かさなければならぬではないか。 △子どもの働きをしている人々、子どもたちが漠然と信じるがあるので、科学的な説明が必要だ。「祈るとき、あなたの脳がどのように変わるのか」資料はたくさんある。それ見せれば「あ! 祈らなければ」こうなれば良い。その時から 7・7・7 と呼吸が悟れる。 3. 世の中癒やし-病んでいる者、世の中癒やし 1) 使 13:1-12 2) 使 16:16-18 3) 使 19:8-20 △すべての産業人重職者が個人癒やし、教会癒やし、世の中癒やしをしなければ、みな無駄なことだ。 □結論 神様は 1 人をもってなさることができる。その特徴が何か 1. RT 7 2. ヘブ 11 章 英雄がほとんど一人ずつだった。 3. パウロチーム世界をひっくり返した。</p>	<p>「RT」-聖書で残りの者、一番重要な単語 「TCK」-これを分らなければ世界福音化できない。第三の文化圏のレムナントだ。 「CCK」-ムスリムや、中国などの反対文化圏にいるレムナントがいる。 「NCK」-最初から文化もない子どもたちもいる。 △この単語を理解してこそ正しい祈りができる。これが「237、5000、癒やし、サミット」だ。これを「三つの庭」というのだ。 □本論 1. 変えること-ここに(ヨハ 8:44)に所属して生活がここに入っている。悪魔に仕えている。これを変えなければ、どんな場合もうまくいかないのだ。 1) 12 の戦略をサタンが使ったのだ 2) 傷を変えなければならぬ。 3) 土台にしなければならぬ。 2. 見つけること(ロマ 1:16-17) -パウロとルターが見つけたことを見つけないと見つけ出さなければならぬ。 1) 福音の価値を見つけないと見つけ出さなければならぬ。 2) 福音の幸せが最高の幸せだ。 3) 福音の力がなければならぬ-パウロを非難すると「私はこの福音を恥とは思わない。この福音は救いを与える神様の力が備わっている」 3. 建てること(300%) 1) 私のやぐら 100% 2) 現場やぐら 100% 3) 未来やぐら 100% △私たちが総会でキャンプもこのようにしよう。いまは黄金漁場や死角地帯、わざわざ地帯を正しく握れなければ受け入れない。レムナントにこれを刻印させてしまいなさい。すると一生続く。レムナントは特に、主日礼拝に行くとき、私にこの祝福があるかないか調べてみなさい。すると、自然に大人になればみな成り立つ。</p>	<p>□序論_今 神様はどんな答えをされるのかいつも考え レムナントデー-荒野で今までのことを次世代に知らせて刻印する時間、ミツバ運動、ドタンの町運動、次世代を生かすために見張り人を立てて神様が終日終夜答えられる時間、パウロが重要な人物と会堂に入った時間 「祈る」とき「囀」が生かされる。すると、「たましい」の中につながって、永遠の背景とつながる。呼吸と祈りを合わせれば完全に生かされる。 □本論_始まり 1. 主のやぐら作ることに集中-基準は「7・7・7」 1) 三つの庭が作られる。 2) 金土日時代の主役になる。 3) 黙想時代-集中、セッティング、答え 2. 旅程 1) キリスト-くださったこと 1. 3. 8(キリスト、神の国、聖霊の満たし) 2) 始まり-マルコの屋上の部屋 (1) 三つの祭り-救われた者に臨む五旬節の力 (2) 使 2:9-11 7・7・7 祈れば神様が備えておかれた弟子が見える。そちらに入り込むのだ。 (3) 使 2:17-18 答えとして見える未来 3. 土台-10 1) 神様の絶対主権-本当に神様を信じなさい。生かす神様の計画がある。 2) 神様の絶対方法-キリスト 3) 神様の絶対力-助け主聖霊 4) 神様の絶対保証書-みことば 5) 神殿-私 6) 宣教地-私がいる所 7) 神様が私のすべての生活を知っておられて座る立つことを守られる。 8) 一度は死ぬ。 9) 来世 10) 伝道運動は報いに漏れることがない。 4. 奥義- 10 1) 一人で生き残る。ノータイム、ノーウェイ、ノーバディーに行く。そこに神様の道がある。 2) 現実にはだまされずに霊的事実に目を開きなさい。 3) 答えは反対側にある。 4) 契約を握ればすべての人を生かす。 5) 危機側を選択する。 6) 本当に答えを受ければ競争者はいない。 7) まことの答えは 300%準備する再創造だ。 8) (サミット) 9) 砂漠、荒地を選択する。 10) 神様の絶対計画を見たのだ。 5. 確信- 5 つ(今あるのは全部始まり、過程) 1) 救いの確信-キリストが信じられれば救われた。 2) 祈りの答えの確信-わたしの名で祈りなさい。 3) 勝利の確信-耐えられる試験だけ与えられて勝つようにされる。 4) 罪の赦しの確信-キリストが私が勝つことはできないわざわざ、地獄の背景、サタンをみな終わらせた。 5) 導きの確信-あなたといつともにいる。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 7・7・7 のモデル5ー福音の力を備えなさい 散らされた者は三つの力を持たなければならぬ。 1. 過去を解決する力ー傷 「完了した」「あらゆる国の人々に行きなさい」「天と地の権威を持ってあなたとともにいる」「わたしの名で病んでいる者に行って癒やしなさい。悪霊を追い出しなさい」「御座につかれた主がともにおられる」力の中の力が過去を終わらせることだ。そうでなければ、傷の中で死ぬ。 2. 今日 どんない力を味わわなければならないのか。1, 3, 8 3. キリストがくださった未来 7・7・7 礼拝をさげるとき、牧師の説教の中で神様が私に与えられる御声、それを聞いて主日一日中、祈りの中で刻印させなければならぬ。すると、一週間の間に何かが見え始める。そうすれば、それを持って 7・7・7 とつなげて続けて祈れば、答えが見える。さらに重要なのは皆さんが求めていることを神様が与えてくださる。それが本当の答えだ。</p>	

△区域メッセージ第8週 TCK House (口マ 16:26)	△聖日1部 まさにこの日に(出 12:43-51)	△聖日2部/神殿建築献身礼拝 主があなたがたのために戦われるのだ(出 14:1-14)
<p>教会の働き一つもしなかったが最高の答えを受けた人がテオフィロだ。使徒の働きはテオフィロ個人に送った手紙だ。その中にもものすごいメッセージが入っているが、その祝福をテオフィロがみな受けたのだ。本来、裁判官でローマまで行く道に相当な弁護人の役割をしただろう。使徒の働きの中に完全な道がすべて入っている。そのような中に、イエス様と直接通った使徒ではなかったがパウロを神様がもっと大きく用いられ、苦勞したマルコの屋上の部屋教会より少しアンテオキア教会をもっと大きく用いられた。その理由は何だろうか。</p> <p>‘TCK House’ できる人で、教会であったためだ。第三の文化圏にいる人たちを神様は用いられたのだ。それゆえ、私たちは何もなくても神様と方向、目標、祈りが合わなければならない。</p> <p>□序論</p> <p>1. 急務な理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 霊的伝染病-医師も政治家も分からない霊的な伝染病が広がっているためだ。一番大きいのが精神病だ。 2) TCK, CGK, NCK -神様はいつでも TCK を用いられ、CGK を用いられた。5 千種族に完全に捨てられた NCK の中に人材がいる。彼らを育てることよりさらに大きい祝福はない。 3) 237, 5000 -彼らが 237 か国と 5 千種族を生かすことができる道で、世界福音化する道だ <p>2. 癒やし</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 原罪解決 (12) - 12 のサタンの戦略に陥っている原罪を解決させなければならない。 2) 文化癒やし-良くない文化を癒やさなければならない。難しい地域から来た人々が耐えているのに、文化的な困難を癒やさなければならない。 3) 傷を癒やさなければならない。 <p>3. 内容(刻印) -神様のことを刻印させれば根、体質はついてくる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 7・7・7 - 7 やぐらと旅程、道しるべを刻印させなければならない。 2) 祈り-答え-実際の祈りと答えが何か分かるようにさせなければならない。 3) 300% -戻って行くときは、伝道弟子になっていなければならない。それが 300%だ。 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. RT-7 人-レムナント 7 人は全部 TCK であった。 2. 来ている TCK -韓国に来ている TCK の中にもものすごい弟子が入っている。正確な福音とその内容を教えなければならない。 3. 招待 TCK -もっと大きく宣教するということは、この TCK を招待するということだ。このように世界福音化が成り立つのだ。 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 24 できる所を作ろう。安らかに来て休んで祈るようにさせよう。 2. 25 答えを受けさせよう。 3. 永遠 作品を持って行くようにさせよう。 	<p>□序論_その日に-真つ暗な困難にあったとき、モーセに先に与えられた三つのことを握りなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 確実な契約-血のいけにえ 2. 10 の奇跡-すべての暗闇文化をみな打ち砕いた 3. 羊の血、キリスト・イエスの御名によって暗闇に勝つ権威-真つ暗なエジプトの暗闇に勝つ奥義 <p>△キリストの御名で暗闇に勝つ権威がある。打ち砕きなさい。私たちを解放させるのは血の契約だ。契約を先に握りなさい。権威ある祈りを始めなさい。これを記念して忘れてはならない。</p> <p>□本論_過越祭を記念しなさい-持続すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. すべての運命を変える過越祭の契約 (51 節) <ol style="list-style-type: none"> 1) 女の子孫が蛇の頭を打つ 2) 箱舟を作りなさい。 3) 母がエジプト王宮に送るときに与えたメッセージの成就-血のいけにえ 2. だれも止めることができない神様の力を刻印 <ol style="list-style-type: none"> 1) 過越祭を一週間集中 <ol style="list-style-type: none"> (1) 聖日に礼拝集中、祈り集中-みことばの働きが見える。 (2) 礼拝成功 (3) 古くから長い間続いている暗闇の中に陥るとき-ただその契約、その権威でなければできない。これを持続するのだ。 2) 種なしパン-苦難のパンを食べなさい。苦難を恐れてはならない。 3) 肉-救われたあなたがたでなければならない。契約のいけにえ 3. これを次世代と全世界に伝達 <ol style="list-style-type: none"> 1) 過越祭-キリストの血で暗闇から抜け出した。 2) 五旬節-過越祭の契約を持っている人にだけ臨む世界を生かす力 3) 仮庵祭-御座の背景 <p>△ほかのことではファラオに勝つことはできない。そのまま暗闇を打ち砕いたのだ。この権威が皆さんにある(ルカ 10:19、マコ 3:15、マコ 16:17-18)。権威ある祈りで 10 のわざわいを打ち砕いたように、暗闇を打ち砕いてしまわなければならない。</p> <p>△過越祭を記念しなさい-契約、その力、次世代に伝達して世界を生かすこと忘れてはならない。</p> <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. これを終わらせた 5 人 <ol style="list-style-type: none"> 1) 教役者-レビ人モーセ 1 人 2) 重職者-モーセを支えたイテロ 1 人 3) レムナント-ヨシュア、カレブ 4) 新しい家族-この契約を握って最高に幸せな遊女ラハブ 2. 暗闇から解放されなければならない。契約を握って確信を持ってする祈りは必ず答えられる。 3. 記念-暗闇に勝った契約、神様の力を忘れずに次世代を通して全世界に伝達しなさい。 	<p>□序論_主がまことのことを与えるために紅海に導き</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 進退兩難-ほとんどの人々が恨み、祈る少数の人がいた。 2. ただ一つの道-紅海を渡らなければならない。神様の計画は変わらない。 3. 奇跡-恵みで行く道。紅海を渡る信仰を持つべき <p>* 理由-<u>エジプト</u>軍隊を滅ぼそうと、イスラエルの人々に<u>信仰</u>を植えるために、この<u>うわさ</u>が全地に広がるようにしようと</p> <p>□本論_1、3-4 節 なぜイスラエル民族を紅海に追い込んでエジプトが攻め込むようにされたのか。</p> <p>神様はイスラエルにまことの恵みを与えるために、最後まで悪い者を懲らしめるために紅海に追い込まれたのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 契約-約束 (出エジプト-カナン入国は神様の絶対計画) <ol style="list-style-type: none"> 1) ビジョンであらかじめ契約を与えられた。出 3:8 カナンの地をあなたがたに与える。出 2:1-10 母から聞いた契約出 3:18-20 血のいけにえをささげに行きなさい。わたしが力ある手でもにいる。 <p>△3 つの庭を作って伝道するのは神様の絶対計画だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) 事件以前にあらかじめ与えられた。神様の驚くべき祝福の計画が入っている (1、2、4 節) <p>△神様は選ばれた民には生きる場所、神の子どもでない民には死ぬ場所</p> <ol style="list-style-type: none"> 3) 証拠-しっかり立って主が行なわれる救いを見なさい <ol style="list-style-type: none"> 2. 力体験 1) 答えを持って神様を体験-エジプトは滅んで神様を体験 2) みことばで体験-多くの人は苦しみによって神様の力を体験 3) 祈る人に神様の力を体験させよう <ol style="list-style-type: none"> 3. 未来確信 <ol style="list-style-type: none"> 1) 荒野の道を通り過ぎるようにされる。 2) 準備-荒野の道が長いのだが、神様の力を持ってすべての準備をすべてしなさい。その中で鍵と中心が幕屋 3) 征服-カナンを征服させる。 <p>△困難が来れば、すぐに契約を見つけ出しなさい。だまされてはならない。神様は祝福されようと、生かそうと触られるのだ。</p> <p>△私がいつか去るのに、ここに何の足跡を残すのか。三つの庭を残すべき。次世代の前に何の 237 宣教したのか、ついて来るようにさせなければならない。全世界レムナントが来て、見て「これが福音で祈りなのだ」と知らなければならない。その契約を握りなさい。</p> <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <u>荒野 40 年のメッセージ幕屋</u> 2. <u>初代教会-3 つの庭</u> 3. <u>237-5000 門を閉めた教会</u> 237 を生かして 5000 種族が私たちの教会に来て伝道を学んで行くべき。門を閉めた教会を生かさなければならない。△紅海を渡る奇跡が起こったのか。確認してみなさい。紅海事件は信仰ない人のために起こったのだ。信仰があればすぐに連れて行かれただろう。